

看護学部／看護学科	職名	教授	氏名	石田 智恵美
-----------	----	----	----	--------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

九州大学大学院人間環境学府 発達・社会システム専攻 教育学コース 博士後期課程 単位取得退学。

学習者に存在するであろう知識構造を想定し、知識の構造化を促進するための教授方略の研究・開発を行っている。具体的には、講義・演習・実習をつなぐための方略を授業で実践し、「わかる授業」を目指した授業研究を実施している。その他、卒後教育の一貫として、卒後1～2年目の看護職者を対象とした、タスクマネージメント研修や、臨床の看護師を対象とした研究指導を行っている。また、看護実習指導者講習会、認定看護管理者教育課程（セカンドレベル）の研修において、看護職者の知識の構造化の促進を目指している。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

- ・ 石田智恵美 中本亮 アクティブラーニングによる演習と看護学生の思考に関する研究, 福岡県立大学紀要 2020年3月

### ②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 石田智恵美 中本亮 アクティブラーニングによる演習と知識の活用に関する研究 日本教育工学会 2020年春季全国大会 2020年2月 長野
- ・ 石田智恵美 中本亮 e-learning を活用した知識の変容に関する考察 日本教育工学会 2021年春季全国大会 2021年3月 関西学院大学（オンライン）

### ③過去の主要業績

- ・ 石田智恵美 久米弘 看護学生のための知識の構造化のための講義・演習・実習連携評価モデル 大学教育第10号 九州大学高等教育総合開発研究センター pp.77-97. 2004.
- ・ 石田智恵美 看護学実習における臨床指導者を含めた教材化と教師の役割 九州大学大学院教育学コース院生論文集 飛梅論集第6号 pp.23-48. 2006.
- ・ 石田智恵美 動的なプログラム学習による学習者の知識の構造化に関する研究—会話による知識構造推測型の発問生成ストラテジーの効果— 教育学習心理学研究 第3巻 第2号 pp.37-53. 2007.

## 3. 外部研究資金

石田智恵美 素朴概念が看護の知識獲得に与える影響に関する研究 科学研究費基盤研究（C）2023年～2025年

## 4. 受賞

## 5. 所属学会

日本教育工学会，日本看護科学学会，日本看護学教育学会，日本教授学習心理学会，日本赤十字看護学会 日本教育学会

## 6. 担当授業科目

<学部>

国際看護論・1単位・2年・後期，健康科学・2単位・2年・後期，専門看護学ゼミ・2単位・3年・通年，看護研究・2単位・3年・前期，看護教育学・1単位・3年・前期，看護実践論・1単位・3年・前期，教師論・2単位・3年・前期，ケアリング論・2単位・3年・前期  
ケアリングサイエンス・2単位・人間社会学部3年&看護学部4年・後期，看護管理論・1単位・4年・後期，統合実習・2単位・4年・通年，卒業研究・2単位・4年・通年

<大学院>

看護教育学特論・2単位・1年・前期，看護教育学演習・2単位・1年・後期，看護教育学・2単位・1年・後期，看護管理学・2単位・1年・後期，基盤看護学特別研究・8単位・1～2年・通年，マネジメント助産学特論・2単位・2年・前期，コミュニティ助産学特論・1単位・1年・後期，助産学課題研究・4単位・1～2年・通年

## 7. 社会貢献活動

- ・ 嘉麻赤十字病院 研究指導 5月～3月まで1回/月 院内研究発表会の講評
- ・ 地方独立行政法人川崎町立病院評価委員 2022年8月～2023年7月

## 8. 学外講義・講演

認定看護管理者教育課程 セカンドレベル講師 「ヘルスケアサービス管理論」，「看護組織管理論」

## 9. 附属研究所の活動等